

大使館からのお知らせ

【治安情報12月号】当地報道より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

●国内全域

「2016年の殺人事件数が過去最多を記録」（殺人事件）

2016年の年間殺人事件数は577件であり、2015年の558件を19件上回って過去最多となった。人口10万人あたりの事件発生率では、2015年が11.4件、2016年が11.8件となった。また、2016年12月6日までに発生した殺人事件541件のうち、107件は麻薬組織が関与した事件であった。

「20か所のATMでスキミング装置発見」（カード詐欺事件）

12月上旬、コスタリカ国内の20か所のATMにおいて、カード挿入口にクレジットカードなどの磁気データを不正に読み取る機械（skimmer）が設置されているのが発見された。司法警察（OIJ）によると、9月～12月第1週目までに、サンホセ県内だけでも215件のスキミング被害が確認されている。

●サンホセ県

「35歳のコロンビア人男性、銃撃されて死亡」（殺人事件）

12月10日午後6時、サンホセ市ロモセルにあるスーパーマーケット（Plaza Mayor）近くにおいて、35歳のコロンビア人男性とコスタリカ人男性がバイクに2人乗りで走行中、バイクに乗って近付いてきた男から銃撃され、コロンビア人男性が銃弾を6発受けてまもなく死亡した。コスタリカ人男性はバイクが倒れた際に負傷したが、命に別状はない。

「36歳の男性、銃撃されて死亡」（殺人事件）

12月11日午前1時20分、サンホセ市ラ・カルピオにおいて、36歳の男性が公道を歩いていたところ、複数の男に刃物で刺されたうえ、銃で1発撃たれて死亡した。

「53歳のコロンビア人男性と39歳のコスタリカ人男性、死体で発見」（殺人事件）

12月14日午後10時40分、サンホセ市ロモセルにあるコンドミニオにおいて、53歳のコロンビア人男性とその運転手である39歳のコスタリカ人男性が死体で発見された。死体は手足をロープで縛られ、口はテープで塞がれており、頭部に銃弾を受けた痕があった。事件現場周辺では、10日にも

コロンビア人が銃殺されており、警察は麻薬組織に関連した事件とみて捜査している。

「26歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月15日午前3時、サンホセ市ロス・ジョセスにおいて、バーの外で銃撃戦が起こり、26歳の男性が腹部に銃弾を受けた。男性は車に乗って病院へ向かおうとしたが、しばらく走行した後に死亡した。

「36歳の男性、死体で発見」(殺人事件)

12月17日午前5時42分、モンテス・デ・オカ市サバニージャの公道において、36歳の男性が銃で3発撃たれて死亡しているのが発見された。男性は警察に要注意人物とされており、事件絡みで殺害されたとみられている。

「36歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月20日午後10時20分、エスカス市ロス・アノスにおいて、公道を歩いていた36歳の男性が近付いてきた車から銃撃され、搬送された病院で死亡した。

「バス強盗の少年、乗客に銃撃されて死亡」(強盗事件)

12月22日夜、ゴイコエチエア市において、路線バスがバス停で停車したところ、銃を持った強盗が乗り込み、運転手を脅して売上金を強奪しようとした。直後に強盗がもう1人バスに乗り込み、運転手を脅したところ、乗客の1人が強盗に向けて銃を5発発砲し、強盗2人のうち、16歳の少年が頭部に銃弾を受けてまもなく死亡した。もう1人の強盗はバスから降りて逃走した。

●リモン県

「61歳の男性、殴打されて死亡」(殺人事件)

12月1日午後10時、リモン市において、61歳の男性が自宅で死亡しているのが発見された。男性は、ハンマーのようなもので殴打されて殺害されたとみられており、部屋が荒らされたり物が盗まれた形跡がなかったことから、怨恨か報復目的で殺害されたとみられている。

「29歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月1日未明、ポコシ市カリアリにおいて、29歳の男性宅に複数の男が侵入し、男性は銃撃されて死亡した。死亡した男性には、強盗や強姦など複数の前科があり、報復目的で殺害されたとみられている。

「42歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月3日午後10時14分、リモン市において、42歳の男性宅に覆面をした男が侵入し、銃殺して逃走した。犯行動機は不明。

「21歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月5日午前4時、シキーレス市において、21歳の男性がバス停でバスを待っていたところ、バイクに乗った2人組の男から銃撃されて、まもなく死亡した。死亡した男性には強盗の前科があり、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

「警備会社の男性、強盗に銃撃されて負傷」(強盗傷害事件)

12月9日午後10時、シキーレス市において、警備会社でスーパーバイザーを務める48歳の男性がバイクで走行中、バイクに乗った2人組の強盗から銃撃されて負傷した。強盗は、男性が所持していた拳銃や防弾チョッキ、無線機などを強奪して逃走した。

「22歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月11日午後、ポコシ市カリアリにおいて、22歳の男性が公道を歩いていたところ、二人乗りのバイク2台が男性に近付き、数発銃撃した。男性は銃弾を4発受けてまもなく死亡した。死亡した男性には多数の前科があり、警察が要注意人物としていたことから、犯罪絡みで殺害されたとみられている。なお、事件現場には15発の薬きょうが残っており、付近の住宅や車が銃弾を受けていたが、負傷した人はいなかった。

「25歳の男性、銃撃されて死亡、知人男性は負傷」(殺傷事件)

12月11日午後8時、ポコシ市内の国道32号線において、25歳の男性が恋人の女性、知人男性、未成年の子供2人と一緒に車に乗っていたところ、バイクで近付いてきた男から銃撃された。25歳の男性はまもなく死亡、知人男性も銃弾を受けて重体、子供2人は脚を負傷し、病院へ搬送された。恋人の女性は無事だった。死亡した男性には、麻薬密売の前科があり、犯罪絡みで殺害されたとみられている。

●アラフエラ県

「60代夫婦宅に強盗が侵入、2,500万コロン相当の被害」(強盗傷害事件)

12月17日夜、サン・カルロス市において、66歳と68歳の夫婦宅に覆面をした強盗が侵入し、夫婦を殴打してトイレに閉じ込め、現金や農作業用の機械など合計2,500万コロン相当の物を強奪して逃走した。

「若者数人、2人組の強盗に襲われる」(強盗事件)

12月18日午前1時過ぎ、サン・カルロス市にあるバーにおいて、閉店後に外にいた若者数人が、覆面をして銃を持った2人組の強盗に襲われ、現金や携帯電話などを強奪された。

●エレディア県

「30代の男性、死体で発見」(殺人事件)

12月3日午前4時30分、エレディア市において、30代とみられる男性が路上で死亡しているのが発見された。男性は刃物で刺されて殺害されたとみられている。

●カルタゴ県

「32歳と39歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月1日夜、カルタゴ市内にあるサッカーコート脇に車を停めて話をしていた32歳と39歳の男性が、近付いていた車に乗った男から銃撃されて死亡した。死亡した男性2人には殺人や恐喝の前科があり、メキシコの麻薬組織に関与していたことから、報復目的で殺害されたとみられている。

「37歳の男性、52歳の夫人を殺害し自殺」(殺人事件)

12月5日、カルタゴ市において、52才の女性と数日前から連絡が取れずに心配した親戚が女性の自宅を訪ねたところ、37歳の主人がドアを開けるのを拒否したため、警察を呼んだ。警察が到着し、家の中に入ったところ、女性は死亡しており、男性はその場で自殺していた。女性は死後数日経っており、連絡が取れなくなった2日の夜に殺害されたとみられている。

●プンタレナス県

「58歳の警備員、強盗に銃撃されて死亡」(強盗殺人事件)

12月24日午後8時30分、バランカ市にあるスーパーマーケットに2人組の強盗が侵入し、同店の警備員である58歳の男性を銃撃して現金等を強奪し、逃走した。警備員の男性は、胸に銃弾を受けて死亡した。

●グアナカステ県

「クリスマスパーティーで口論、男性5名死傷」(殺傷事件)

12月2日午後10時、リベリア市の中央公園で行われていたクリスマスパーティーにおいて、40歳の男性と5人組の若者グループが口論となり、男性が若者グループに向けて発砲した。若者5名のうち、16歳の少年がまもなく死亡、10代の4名が負傷して病院へ搬送された。40歳の男性は刃物で刺されて負傷し病院へ搬送後、逮捕された。

「45歳の男性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

12月13日午前1時、ニコヤ市において、45歳の男性がバイクで走行中、3人の男から銃撃され、背中に銃弾を受けて死亡した。

「44歳の男性、元恋人の女性を殺害し自殺を図る」(殺人事件)

12月19日未明、アバンゲーレス市にあるバーのトイレにおいて、44歳の男性が元恋人の33歳女性を銃殺し、男性は直後に自殺を図り、重体となって病院へ搬送された。2人は以前同棲していたが、

女性は男性からDVを受けて、別れたり付き合ったりを繰り返していた。事件があった日は、男性が女性に復縁を迫ったが断られたため、逆上して殺害したとみられている。

「34歳白タク運転手の男性、銃撃されて死亡」（殺人事件）

12月20日午前9時20分、リベリア市において、公園前の公道で34歳の白タク運転手の男性が銃撃されて死亡した。目撃者によると、男性は他の車の運転手と口論後に銃で撃ち合い、銃弾を3発受けてその場で死亡、撃った犯人は車で逃走した。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで